

新型コロナウイルス関連情報 (ワクチン接種証明の有効期間について)

オランダへ入国する際の手続きについて、2月1日より、ワクチン接種証明を有効とみなす条件に、有効期限が追加されましたので、概要を以下の通りご案内いたします。ワクチン接種証明を有効とみなす条件の詳細については、以下のオランダ政府ホームページ(ワクチン接種証明の条件)をご確認ください。

ワクチン接種証明の有効性(以下3及び4が追加事項となります)

- 1 BioNTech/Pfizer、Moderna、あるいは AstraZeneca ワクチンの場合、2度目の接種を受け14日が経過した後有効となる。
- 2 Janssen(Johnson & Johnson)ワクチンの場合、接種を受け28日が経過した後有効となる。
- 3 2022年2月1日より、ワクチン接種証明は、最後の接種後、270日間有効となる。
- 4 ブースター接種も同様、ワクチン接種証明は、接種後、270日間有効となる。

2月1日時点において、日本はハイリスク国に指定されていることから、オランダの入国には制限がかけられています。その例外の一つとして、ワクチンを接種している場合には、オランダへの入国が認められます。ワクチン接種者について、最後の接種後270日以内のワクチン接種証明が必要となりますので、ご注意ください。

オランダへの入国条件については、以下のオランダ政府ホームページ(入国の条件)をご確認ください。

日本の市町村により発行されたワクチン接種証明は、オランダへの入国の際のワクチン接種証明として利用することは可能ですが、オランダ政府が定める条件を満たしている必要がありますので、留意してください。ワクチン接種証明に記載されていない事項等は、以下のオランダ政府ホームページ(ワクチン接種証明の条件)をご確認ください。

オランダ政府ホームページ(ワクチン接種証明の条件)

<https://www.government.nl/topics/coronavirus-covid-19/visiting-the-netherlands-from-abroad/requirements-for-proof-of-vaccination>

オランダ政府ホームページ(入国の条件)

<https://www.government.nl/topics/coronavirus-covid-19/visiting-the-netherlands-from-abroad/checklist-entry>